2024　年度 授業計画(シラバス)

学　　科	看護学科		科 目 区 分	専門分野	授業の方法	講義
科 目 名	母性援助論Ⅰ		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30　(1)　時間(単位)
対 象 学 年	2年		学期及び曜時限	前期	教室名	2年生教室等
担 当 教 員	中井 京子　薮田妃沙子	実務経験とその関連資格	医療施設にて助産師としての勤務後、助産師教育の経験を有す。			

《授業科目における学習内容》

妊娠・分娩・産褥期、及び新生児期にある対象とその家族の特性を理解したうえで、周産期の看護について学ぶ。

《成績評価の方法と基準》

筆記試験、課題提出で総合的に評価する。 筆記試験70%、課題提出30%

《使用教材(教科書)及び参考図書》

母性看護学Ⅱ　マタニティサイクル　南江堂

《授業外における学習方法》

授業を理解するために予習・復習を行い、自主的に調べ学習をすること。

《履修に当たっての留意点》

専門基礎分野の生体機能学(生殖・発生と老化)を復習して講義に臨むこと。

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 シラバスを読む(20分) 事後学習 妊娠月数における胎児・妊婦の変化についてワークシートにまとめる(40分)
		各コマにおける授業予定	妊娠経過、妊娠の診断について学ぶ。		
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 母体の生理的変化について調べる(30分) 事後学習 マイナートラブルについてワークシートにまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	妊婦(母体)の生理的変化について学ぶ。		
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 妊婦健康診査の時期・診察内容について調べる(30分) 事後学習 胎児心拍陣痛図の見方についてまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	妊婦の心理・社会的変化、胎児の発育について学ぶ。 妊婦健康診査、の目的・内容について学ぶ。		
第4回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 妊娠中の食事摂取規準について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	妊婦のセルフケア能力を高めるために必要な日常生活行動の援助について学ぶ		
第5回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 妊娠期の親になっていく過程について調べワークシートにまとめる(40分) 事後学習 出産準備教育についてまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	妊婦のセルフケア能力を高めるために必要な日常生活行動の援助について学ぶ 親になるための準備教育について学ぶ。		

授業の方法			内　　容	使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩の経過について調べる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	分娩の3要素について学ぶ。		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩の経過について調べワークシートにまとめる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	正常な分娩の経過について学ぶ。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 分娩第1～2期の援助について調べる(40分) 事後学習 講義内容をまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	産婦と家族の看護について学ぶ。		
第9回	演習形式	授業を通じての到達目標	①妊娠・分娩・産褥期にある対象の特徴と正常な妊娠・分娩・産褥経過について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の身体的変化について調べる(30分) 事後学習 褥婦の心理的変化についてまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	褥婦の身体的、心理・社会的変化について学ぶ。		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の退行性変化の観察内容について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	褥婦の退行性変化の観察と復古促進の援助について学ぶ。		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 褥婦の進行性変化の観察内容について調べる(30分) 事後学習 講義内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	褥婦の進行性変化の観察と授乳行動を促進する援助について学ぶ。		
第12回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	②母性看護の対象に対する健康の維持・増進に必要な援助について理解することができる。	教科書 配布資料	事前学習 育児期の母親役割獲得過程について調べワークシートにまとめる(40分) 事後学習 産後の受胎調節についてまとめる(20分)
		各コマにおける授業予定	産褥期の母親役割獲得過程と家族関係再構築への援助について学ぶ。		
第13回	講義演習形式	授業を通じての到達目標	①胎児から新生児への生理的変化と新生児の身体的特徴が理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 シラバスを読む(30分) 事後学習 新生児の子宮外適応現象についてまとめる(40分)
		各コマにおける授業予定	新生児の発育・健康状態の評価、新生児の生理・身体的特徴(呼吸・循環・体温)について学ぶ。		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	①胎児から新生児への生理的変化と新生児の身体的特徴が理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 新生児の胎児循環から新生児循環への変化、生理的黄疸の発生機序について調べワークシートにまとめる(30分) 事後学習 授業内容をまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	新生児の生理・身体的特徴(黄疸・消化・神経・成熟徴候・外表所見)について学ぶ。		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	②新生児の胎外生活適応を促進するための看護が理解できる。	教科書 配布資料	事前学習 正期産新生児の出生から退院までの看護について調べる(30分) 事後学習 産後の社会資源について調べワークシートにまとめる(30分)
		各コマにおける授業予定	胎外生活適応を促進するための看護について学ぶ。		